2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月４日

上 場 会 社 名	株式会社インテリジェント ウェイブ			上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4847			URL	https://www.iwi.co.jp
代　　表　　者	(役職名)	代表取締役社長	(氏名)	川上　晃司	
問合せ先責任者	(役職名)	執行役員 経営管理本部長	(氏名)	丸山　康三	TEL　(03)6222-7015
配当支払開始予定日		―			

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．2027年６月期第１四半期の業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	4,638	23.8	674	227.9	676	230.3	457	226.9
2026年６月期第１四半期	3,746	5.7	205	△32.4	204	△32.7	139	△32.9

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2027年６月期第１四半期	17.47	―
2026年６月期第１四半期	5.34	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	17,190	9,965	58.0
2026年６月期	17,333	10,065	58.1

(参考) 自己資本　2027年６月期第１四半期　9,965百万円　　2026年６月期　10,065百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2026年６月期	―	17.00	―	20.00	37.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		17.00	―	20.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年６月期の業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
第２四半期(累計)	8,800	5.4	1,000	14.2	1,020	13.1	700	15.4	26.64
通期	17,700	2.6	2,200	6.0	2,240	5.2	1,530	2.9	58.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	26,340,000株	2026年６月期	26,340,000株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	155,973株	2026年６月期	155,943株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	26,184,045株	2026年６月期１Ｑ	26,181,658株

（注）当社は、株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」を導入しており、期末自己株式数には当該信託が保有する当社株式（2027年６月期１Ｑ95,800株、2026年６月期95,800株）が含まれています。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています（2027年６月期１Ｑ95,800株、2026年６月期１Ｑ98,200株）。

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注記事項等については、添付資料３ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算説明資料は、本決算短信と同時にTDnetに開示しており、当社ホームページにも速やかに掲載します。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7
（セグメント情報等） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社は2025年６月期から始まる３カ年中期経営計画を策定しています。本中期経営計画では、"Transformation for the Future"を掲げ、2030年代を見据え、事業の多角化と持続的な成長の基盤づくりに取り組んでいます。これらの実現に向けて、この３年間は、「事業」「技術」「人財」の３つの“変革”に注力しています。

中期経営計画では、事業領域を提供する機能別に、「決済」「セキュリティ」「データ通信・分析基盤（新領域）」の３つに再編し、それぞれの領域において、成長に向けた施策を推進しています。

主力の決済領域では、国内のキャッシュレス決済の拡大に伴い、主要取引先である決済事業者の基幹システムのモダナイズやオープン化が進展しています。当社は強みであるFEP※分野に加え、アクワイアリング分野への領域拡大を図ることで、決済ソリューションの価値向上に努めています。また、不正検知分野においては、カードの不正利用が後を絶たず、不正の手口も高度化・多様化する中、カード業界横断型の不正対策ソリューションの立ち上げなどを通じて、決済領域における提供価値の向上に取り組んでいます。

セキュリティ領域では、収益性の高い自社プロダクトの価値向上に向けた開発を進めるとともに、東南アジアを中心とした海外市場への展開にも注力しています。データ通信・分析基盤領域では、コア技術である高速・大量のデータ通信及び分析・処理技術のさまざまな業界への活用の検討を進め、新たな市場の獲得にチャレンジしています。

また、将来の成長に向けて、AI活用を前提とした事業運営の高度化を進めています。AIの活用を通じて開発の生産性や品質を高めるとともに、既存事業の高度化や新規事業の創出につなげ、持続的な成長を支える経営基盤の強化に取り組んでいます。

当第１四半期累計期間の業績は、売上高4,638百万円（前年同期比23.8％増）、営業利益674百万円（同227.9％増）、経常利益676百万円（同230.3％増）、四半期純利益457百万円（同226.9％増）となりました。決済領域において、主要顧客向けのシステム更改案件等が好調に推移したことに加え、前年に発生した一部顧客向けクラウドサービス案件における品質対応が収束したことなどにより、大幅な増収増益となりました。

■事業領域別売上高

（単位：百万円）

	前第１四半期	当第１四半期	前年同期比
売上高	3,746	4,638	123.8％
決済	3,068	3,905	127.3％
うちクラウドサービス	1,014	1,142	112.6％
セキュリティ	499	537	107.5％
データ通信・分析基盤	177	196	110.3％

売上高は、決済領域において、主力のFEP・不正検知分野を中心に主要顧客向けのシステム更改案件等が進捗したことにより、システム開発やハードウェア販売を中心に増加しました。カード会社における基幹システムのモダナイズや不正利用対策を中心としたシステム投資需要は、堅調に推移しています。また、データ通信・分析基盤領域においては、証券会社向けシステム開発案件の売上が増加しました。

営業利益は、主要案件を中心としたシステム開発案件の採算が堅調に推移したことに加え、前年の品質対応が収束したため、売上総利益は1,384百万円（前年同期比48.3％増）となりました。一方、販売費及び一般管理費は709百万円（同2.5％減）となり、第１四半期に予定していた社内環境整備への投資の一部が後ろ倒しとなったことなどから、当初計画を下回りました。なお、通期では概ね当初計画どおりの執行を見込んでいます。

受注高は2,979百万円（前年同期比18.9％減）、受注残高は16,770百万円（同17.1％減）となりました。受注高は、前年同期に大型のシステム更改案件を受注した反動により、システム開発やハードウェア販売を中心に減少しました。一方、カード会社においては、基幹システムのモダナイズや不正利用対策などのシステム投資需要が堅調に推移しており、引き続き案件の着実な獲得に取り組んでまいります。

※ FEP(Front End Processor)システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカード使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

（２）財政状態に関する説明

(資産)

当第１四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末に比べ143百万円減少し、17,190百万円となりました。うち流動資産は、前事業年度末に比べ87百万円減少し、9,793百万円となりました。これは主に、現金及び預金477百万円、棚卸資産113百万円の増加があったものの、受取手形、売掛金及び契約資産279百万円、その他流動資産に含まれる前渡金242百万円の減少があったためです。

固定資産は、前事業年度末に比べ55百万円減少し、7,397百万円となりました。これは主に、無形固定資産49百万円の減少があったためです。

(負債)

当第１四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べ43百万円減少し、7,224百万円となりました。これは主に、賞与引当金262百万円、支払手形及び買掛金147百万円、未払法人税等108百万円の増加があったものの、前受金548百万円、役員賞与引当金11百万円の減少があったためです。

(純資産)

当第１四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ99百万円減少し、9,965百万円となりました。これは主に、利益剰余金68百万円、その他有価証券評価差額金31百万円の減少があったためです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年８月５日付「2026年６月期 決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年６月30日)	当第１四半期会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,643,241	5,120,483
受取手形、売掛金及び契約資産	2,853,621	2,574,333
棚卸資産	286,231	399,904
その他	2,097,889	1,698,420
流動資産合計	9,880,984	9,793,142
固定資産		
有形固定資産	1,447,256	1,455,280
無形固定資産		
ソフトウエア	3,038,269	2,719,837
その他	415,083	683,998
無形固定資産合計	3,453,352	3,403,835
投資その他の資産		
投資有価証券	1,362,192	1,315,739
その他	1,189,697	1,222,360
投資その他の資産合計	2,551,890	2,538,100
固定資産合計	7,452,499	7,397,215
資産合計	17,333,483	17,190,358
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636,438	784,374
未払法人税等	0	108,877
前受金	4,870,982	4,322,949
賞与引当金	309,000	571,147
役員賞与引当金	24,574	13,278
その他	595,600	587,230
流動負債合計	6,436,594	6,387,857
固定負債		
退職給付引当金	636,475	637,716
株式給付引当金	12,706	14,231
役員株式給付引当金	37,587	40,560
資産除去債務	129,212	129,329
その他	15,239	14,841
固定負債合計	831,220	836,679
負債合計	7,267,815	7,224,537

（単位：千円）

	前事業年度 (2026年６月30日)	当第１四半期会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,750	843,750
資本剰余金	573,099	573,099
利益剰余金	8,232,510	8,164,255
自己株式	△124,195	△124,235
株主資本合計	9,525,163	9,456,869
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	540,503	508,951
評価・換算差額等合計	540,503	508,951
純資産合計	10,065,667	9,965,821
負債純資産合計	17,333,483	17,190,358

（２）四半期損益計算書

第１四半期累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
売上高	3,746,278	4,638,815
売上原価	2,812,765	3,254,804
売上総利益	933,513	1,384,011
販売費及び一般管理費	727,806	709,434
営業利益	205,707	674,577
営業外収益		
受取利息	5,160	6,148
受取配当金	2,742	1,186
その他	569	666
営業外収益合計	8,472	8,002
営業外費用		
コミットメントフィー	1,323	1,323
為替差損	137	809
固定資産除却損	3,728	3,807
その他	4,224	335
営業外費用合計	9,413	6,275
経常利益	204,766	676,303
税引前四半期純利益	204,766	676,303
法人税、住民税及び事業税	54,871	250,454
法人税等調整額	10,008	△31,493
法人税等合計	64,879	218,961
四半期純利益	139,887	457,342

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

当第１四半期累計期間（自　2026年７月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しています。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第１四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第１四半期累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	399,813千円	406,007千円